

【呉須色(ごすいろ)】深く濃い青色。

呉須色は、白地に青で絵付けした伊万里焼、清水焼などの器でお馴染みの色。呉須は青色の顔料となるコバルトなどを含んだ鉱石の名前で、産地である中国の地名に由来する。呉須で絵付けした器を「染付」、その絵を「呉須絵」と呼ぶ。

●目次／contents

今月のニュース..... 2

一般財団法人地域創造
令和3年度 事業紹介・事業スケジュール
令和3年度 事業計画
令和3年度 助成決定／助成事業一覧

財団からのお知らせ..... 9

令和4年度「公共ホール現代ダンス活性化事業(ダン活)」実施団体募集／令和2年度ステージラボオンラインセッション映像公開のお知らせ／「特別寄稿 ビューポイント view point」掲載のお知らせ／新型コロナウイルス感染症に係る支援策の情報収集について／令和2年度「公立美術館出前(オーダーメイド)型研修事業」開催報告

今月の情報..... 11

地域通信

今月のレポート..... 12

愛知県春日井市 春日井市民会館
演劇×自分史 カスガイ創造プロジェクト第3弾『春よ恋』

令和3年度 地域創造 事業紹介

地域創造は、文化・芸術の振興による創造性豊かな地域づくりを目的として、令和3年度においても、地域における文化・芸術活動を担う人材の育成や、公立文化施設の活性化を図るための各種支援事業など、多彩なプログラムを実施します。

地方公共団体や公立文化施設の皆様方、地域の文化・芸術の担い手の皆様方におかれましても、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により日々変化する状況の中、対応にご尽力されていることと存じます。このような中、3月に決定した一般財団法人地域創造の令和3年度事業計画をご紹介します(p.3～5参照)。この事業計画書は、地域における文化・芸術活動を担う人材の育成(研修交流事業)、公立文化施設の活性化の支援(公共ホール等活性化支援事業)、地域の文化・芸術環境づくりに関する情報発信・調査研究(情報交流・調査研究事業)および地域伝統芸能等の保存・継承・発展の

支援(地域伝統芸能等保存事業)という4つの柱ごとに、令和3年度中に行う事業の名称、実施主体、実施時期、実施場所等について、できる限り詳細に把握していただけるようになっていきます。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、実施時期や形態等を変更する可能性がありますことをご留意の上ご覧ください。

また、下記の「事業スケジュール」には令和3・4年度事業のうち、実施予定時期や募集開始予定時期をお示しすることができるものについて整理しました。今後の状況により変更が生じる可能性もございますが、地域創造の各種事業について応募を検討中の地方公共団体等の皆様方にご活用いただければ幸いです。各事業の詳細や最新情報については、本紙および当財団のホームページで告知しますので、併せてご活用ください。皆様とともに文化・芸術の振興による創造性豊かな地域づくりに資する事業を推進できるよう努めてまいります。

事業スケジュール ※やむをえず変更になる場合があります。最新情報は地域創造レター、当財団ホームページをご覧ください。

	公共ホール・公立美術館活性化事業／研修交流事業 等	要綱発行・募集
4月	●3年度 公共ホール音楽活性化事業全体研修会(地域創造、トッパンホール／19日～21日) ※登録アーティストプレゼンテーション(トッパンホール／20日) ●元・3年度公共ホール音楽活性化アウトリーチフォーラム事業開始(長野県／～2022年2月)	●4年度 公共ホール現代ダンス活性化事業実施団体募集
5月	●3年度 地域創造フェスティバル(東京芸術劇場／25日、26日) ●3年度 市町村長セミナー(市町村アカデミー／13日、14日) ●3年度 地域創造セミナー事業開始(全国4カ所／～2022年1月)	●3年度 地域創造大賞(総務大臣賞)募集 ●4年度 リージョナルシアター事業実施団体募集
6月	●3年度 リージョナルシアター事業開始(全国7カ所／～2022年2月) ●3年度 公共ホール音楽活性化支援事業開始(全国31カ所／～2022年3月) ●2・3年度 公立美術館出前(オーダーメイド)型研修事業(塩竈市杉村樟美術館／全2回／～2022年3月)	●「公立美術館共同巡回展開催助成事業」(4・5年度2か年プログラム、4年度単年度プログラム)募集 ●4・5年度「市町村立美術館活性化事業」参加館募集 ●4年度「公立美術館共同地域交流プログラム助成事業」募集 ●4年度「公立美術館共同巡回展企画支援事業」募集 ●4年度 公共ホール音楽活性化事業実施団体募集 ●4年度 公共ホール音楽活性化支援事業実施団体募集 ●4年度 公共ホール邦楽活性化事業実施団体募集
7月	●3年度 公共ホール邦楽活性化事業開始(全国5カ所／～2022年2月) ●3年度 公共ホール現代ダンス活性化事業開始(全国14カ所／～2022年3月)	●4年度 地域の文化・芸術活動助成事業／地域伝統芸能等保存事業助成団体募集 ●4年度 公共ホール現代ダンス活性化支援事業実施団体募集
8月	●3年度 公共ホール現代ダンス活性化支援事業開始(全国5カ所／～2022年2月) ●2・3年度 市町村立美術館活性化事業 第21回共同巡回展 板橋区立美術館・豊島区所蔵「池袋モンパルナス―画家たちの交差点―」開始(全国3カ所／～2022年1月)	
9月	●3年度 公共ホール音楽活性化事業開始(全国14カ所／～2022年2月)	
10月	●4年度 公共ホール現代ダンス活性化事業全体研修会(としま区民センター／26日～28日) ※登録アーティスト公開プレゼンテーション(27日) ●3年度 市町村長セミナー(国際文化アカデミー／29日、30日) ●3年度 公共ホール音楽活性化支援・文化庁連携事業開始(全国3カ所／～2021年12月)	●3年度 ステージラボ豊橋セッション参加者募集 ●4・5年度公立美術館出前(オーダーメイド)型研修事業実施館募集 ●4年度 地域創造セミナー実施団体募集
12月	●雑誌「地域創造」第47号発行	
1月	●3年度 地域創造大賞(総務大臣賞)表彰式(都内／21日)	
2月	●ステージラボ豊橋セッション(穂の国とよはし芸術劇場／15日～18日) ●第22回「地域伝統芸能まつり」(府中の森芸術劇場／20日)	

●令和3年度 一般財団法人地域創造事業計画

1 研修交流事業

地域の文化・芸術環境づくりに取り組む公共ホール・劇場、美術館等の職員及び地方公共団体の職員等を対象とした研修交流事業を実施する。

(1) ステージラボ

地域の公共ホール・劇場の職員及び文化・芸術に携わる地方公共団体の職員を対象に、事業の企画・制作能力等の向上を図るための研修を実施する。

事業名	実施場所等	
ステージラボ		
豊橋セッション	穂の国とよはし芸術劇場PLAT	令和4年2月

※令和2年度：令和3年2月に大分県のiichiko総合文化センターで大分セッションを予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となった。代替として、オンライン上で少人数ゼミ形式によるワークショッププログラムやシンポジウム、情報交換を目的としたオンライン交流会など双方向の研修を実施した。

(2) 公立美術館地域展開型研修事業

地域の公立美術館の職員等を対象に、実践的な運営能力の向上及び公立美術館の相互交流の促進を図るため、現場の要望に沿ったオーダーメイドによる出前型研修を実施する。

事業名	実施場所
美術館出前(オーダーメイド)型ゼミ	塩竈市杉村惇美術館(宮城県塩竈市)

※令和2年度：3団体実施

(3) 文化政策セミナー

地域における文化・芸術活動についての理解を深めるため、市町村長等を対象としたセミナーを実施する。

事業名	実施場所等	
市町村長セミナー	市町村職員中央研修所(千葉県千葉市)	令和3年5月
	全国市町村国際文化研修所(滋賀県大津市)	令和3年10月

※令和2年度：全国市町村国際文化研修所で実施(令和2年4月に市町村職員中央研修所で市町村長セミナーを予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となった。)

(4) 地域創造セミナー

文化・芸術事業に関わる職員の知識・能力の向上と芸術文化関係者の広域的な連携強化を図るため、都道府県が主催する地域の公立文化施設の職員や地方公共団体文化政策担当職員が対象の文化芸術に関する研修会に対して講師の派遣等による支援を行う。また、地域創造の事業活用の増進を図るため、各研修会に併せて地域創造の事業説明を実施する。

※は令和2年度延期事業

実施主体	実施場所
※ 北海道	札幌市教育文化会館
岩手県	いわて県民情報交流センター
千葉県	(未定)
福井県	福井市地域交流プラザ

※令和2年度：2団体実施(4団体実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2団体が中止(うち1団体が令和3年度に延期)となった。)

(5) リージョナルシアター事業

演劇の手法を活用したワークショップ等の地域交流プログラムの実施に必要な基礎知識の習得、企画能力等の向上を図るため、研修会を実施した後、公共ホールに派遣した演劇の表現者と公共ホールの職員が地域に応じたプログラムを企画・検討し、地方公共団体等との共催により実施する。

※は令和2年度延期事業

都道府県	市町村	実施主体	実施場所
※ 北海道	大空町	大空町教育委員会	大空町内各施設
秋田県	—	秋田県	秋田県内各施設
福井県	大野市	大野市教育委員会	大野市内各施設
静岡県	掛川市	(公財)掛川市文化財団	掛川市二の丸美術館・掛川市ステンドグラス美術館
※ 大阪府	枚方市	枚方市	枚方市総合文化芸術センター
※ 福岡県	久留米市	久留米市	久留米シティプラザ
熊本県	荒尾市	中央設備 ステージ・ラボ共同体	荒尾総合文化センター

※令和2年度：1団体実施(5団体実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4団体が中止(うち3団体が令和3年度に延期)となった。)

2 公共ホール等活性化支援事業

(1) 公共ホール音楽活性化事業

地域においてクラシック音楽を身近なものとするとともに、地域の文化事業担当職員の企画・制作能力を高めるため、公演や地域交流プログラムを実施する。

① 導入プログラム(14団体)

クラシック音楽に触れる機会の少ない地域に質の高いコンサート等を提供するとともに、公共ホールの担当者がアウトリーチプログラムの企画・制作に必要な実践的なノウハウを習得することを目的として、市町村等との共催により、研修会、クラシック音楽と身近に触れあうコンサート及び地域交流プログラムを実施する。

※は令和2年度延期事業

都道府県	市町村	実施主体	実施場所
岩手県	大槌町	(一社)おらが大槌夢広場	大槌町文化交流センター
秋田県	横手市	横手市	横手市ふれあいセンターかまくら館
※ 秋田県	大館市	(一財)大館市文教振興事業団/大館市教育委員会	ほくしか鹿嶋ホール(大館市民文化会館)
※ 秋田県	羽後町	美里音自主事業実行委員会	羽後町文化交流施設(美里音)
※ 福島県	会津美里町	会津美里町	じげんホール

※ 埼玉県	川越市	(公財)川越市施設管理公社	川越南文化会館(ジョイフル)
東京都	町田市	(一財)町田市文化・国際交流財団	和光大学ボプリホール 鶴川
山梨県	韮崎市	(一財)武田の里文化振興協会	東京エレクトロン 韮崎文化ホール
山梨県	北杜市	北杜市	高根ふれあい交流ホール(ハケ岳やまびこホール)
※ 和歌山県	日高川町	日高川町	日高川交流センター
鳥取県	境港市	境港市	境港市文化ホール(境港シンフォニーガーデン)
山口県	岩国市	(公財)岩国市文化芸術振興財団	岩国市民文化会館
※ 福岡県	中間市	(公財)中間市文化振興財団	なかまハーモニーホール
大分県	宇佐市	宇佐市	宇佐市院内文化交流ホール

※令和2年度：6団体実施(14団体実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、8団体が中止(うち6団体が令和3年度に延期)となった。)

②-1 支援プログラム(31団体)

(助成率：1年目2/3以内、2年目以降1/2以内)

これまでに公共ホール音楽活性化事業の各種プログラムを実施した市町村等がそのノウハウを活用して実施するクラシック音楽と身近に触れあうコンサート及び地域交流プログラムに対して支援を行う。

※は令和2年度延期事業

<支援1年目> (5団体)			
都道府県	市町村	実施主体	実施場所
北海道	大空町	(一財)大空町青少年育成協会	大空町教育文化会館
岩手県	奥州市	前沢商工会	前沢ふれあいセンター
※ 福島県	国見町	国見町教育委員会	国見町観月台文化センター
東京都	羽村市	羽村市	羽村市生涯学習センターゆとろぎ
滋賀県	長浜市	(株)ふると夢公社きのもと	木之本スティックホール
<支援2年目> (26団体)			
都道府県	市町村	実施主体	実施場所
青森県	平川市	平川市	平川市文化センター
※ 岩手県	一戸町	(特非)いちのへ文化・芸術NPO	一戸町コミュニティセンター
宮城県	蔵王町	蔵王町教育委員会	蔵王町ふさと文化会館
埼玉県	秩父市	秩父市	秩父宮記念市民会館
埼玉県	吉川市	吉川市教育委員会	吉川市中央公民館
埼玉県	吉見町	吉見町教育委員会	吉見町民会館(フレサよしみ)
東京都	国立市	(公財)くたち文化・スポーツ振興財団	くたち市民芸術ホール
石川県	野々市市	(公財)野々市市情報文化振興財団	野々市市文化会館フォルテ
※ 岐阜県	多治見市	(公財)多治見市文化振興事業団	バロー文化ホール(多治見市文化会館)
岐阜県	関市	関市	関市文化会館
静岡県	菊川市	(株)SBSプロモーション	菊川文化会館アエル
愛知県	田原市	田原市	田原文化会館
※ 三重県	亀山市	(公財)亀山市地域社会振興会	亀山市文化会館
大阪府	豊中市	豊中市市民ホール等指定管理者	豊中市立ローズ文化ホール
※ 兵庫県	新温泉町	新温泉町	新温泉町夢ホール
※ 奈良県	王寺町	王寺町	王寺町防災コミュニティセンター(いずみスクエア)
※ 岡山県	美作市	美作市教育委員会	美作文化センター
岡山県	勝央町	勝央町	勝央文化ホール
山口県	山口市	(特非)こどもステーション山口	クリエイティブ・スペース赤れんが
高知県	高知市	(公財)高知市文化振興事業団	高知市文化プラザかるぼーと
福岡県	久留米市	インガットホール活用実行委員会	久留米市城島総合文化センターインガットホール
※ 福岡県	太宰府市	(公財)太宰府市文化スポーツ振興財団	プラム・カルコア太宰府
佐賀県	佐賀市	(公財)佐賀市文化振興財団	佐賀市立東と賀文化ホール
※ 熊本県	菊陽町	菊陽町	菊陽町図書館ホール
大分県	玖珠町	玖珠町教育委員会	くすまちメルサンホール
沖縄県	南城市	(株)共立メンテナンス	南城市文化センターシュガーホール

※令和2年度：1年目5団体、2年目12団体 計17団体実施(28団体実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、11団体が中止(うち9団体が令和3年度に延期)となった。)

②-2 文化庁連携事業(3団体)(上記①及び②-1の見直しに伴い新規募集は停止)

(助成率：1年目4/5以内、2年目2/3以内、3年目1/2以内、4・5年目1/3以内)

アウトリーチプログラムの実施効果を高めることを目的として、文化庁の「文化芸術による子供育成総合事業～芸術家の派遣事業～」の助成を受けて学校で行われる音楽分野のアウトリーチプログラムの後に、地域創造の「公共ホール音楽活性化事業」を経験した公共ホールが行う公演に対して支援を行う。

※は令和2年度延期事業

都道府県	市町村	実施主体	実施場所
<3年目> (2団体)			
富山県	滑川市	(一財)滑川市文化・スポーツ振興財団	滑川西地区コミュニティホール
※ 岡山県	和気町	和気町教育委員会	和気町学び館「サエスタ」
<4年目> (1団体)			
静岡県	川根本町	川根本町	川根本町文化会館

※令和2年度：2年目1団体、3年目2団体、5年目2団体 計5団体実施(7団体実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2団体が中止(うち1団体が令和3年度に延期)となった。)

③ 普及啓発プログラム(アウトリーチフォーラム)

都道府県等と連携し、企画・制作担当者を対象としたアウトリーチプログラム普及のための研修、クラック音楽に身近に触れることのできるコンサート及び地域交流プログラムを組み合わせた市町村公演並びに都道府県が主催する総括公演(ガラコンサート)を実施する。

事業名	実施場所	実施内容
＜令和元・3年度予定 長野県実施／(一財)長野県文化振興事業団＞		
研修プログラムⅡ (全体研修会)	キッセイ文化ホール(長野県松本文化会館)(松本市)	県担当者、参加市町村担当者研修
アウトリーチ研修	キッセイ文化ホール(長野県松本文化会館)(松本市)	県担当者、参加アーティスト研修
市町村公演事業	伊那市、飯山市、茅野市、安曇野市、筑北村、松川村	アウトリーチ実施、コンサート実施 ※アーティスト3組×2地域派遣
総括公演プログラム事業 (ガラコンサート)	キッセイ文化ホール(長野県松本文化会館)(松本市)	総括コンサート実施 ※アーティスト3組出演

※令和2年度の事業は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止(令和3年度に延期)となった。

(2) 公共ホール現代ダンス活性化事業

地域において現代ダンスを身近なものとするともに、地域の文化事業担当職員の企画・制作能力を高めるため、公演や地域交流プログラムを実施する。

① 通常プログラム(14団体)

現代ダンスに触れる機会の少ない地域にダンス公演等を提供するとともに、公共ホールの担当者がアウトリーチプログラムの企画・制作に必要な実践的なノウハウを習得することを目的として、地方公共団体等との共催により、研修会を実施した後、3つのプログラム(地域交流、市民参加作品創作、公演)のうち、各団体が選択した1つを実施する(最大3年間)。

*は令和2年度延期事業

都道府県	市町村	実施主体	実施場所
＜Aプログラム 地域交流プログラム＞(5団体)			
神奈川県	茅ヶ崎市	(公財)茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団	茅ヶ崎市民文化会館
* 岐阜県	岐阜市	(一財)岐阜市公共ホール管理財団	岐阜市文化センター
大阪府	堺市	(公財)堺市文化振興財団	フェニーチェ堺(堺市民芸術文化ホール)
* 大阪府	泉大津市	泉大津市	あすとホール
* 福岡県	北九州市	(公財)北九州市芸術文化振興財団	北九州芸術劇場
＜Bプログラム 市民参加作品創作プログラム＞(2団体)			
福島県	白河市	(特非)カルチャーネットワーク	白河文化交流館コミネス
* 愛知県	豊橋市	(公財)豊橋文化振興財団	穂の国とよはし芸術劇場PLAT
＜Cプログラム 公演プログラム＞(7団体)			
岩手県	宮古市	(特非)いわてアートサポートセンター	宮古市民文化会館
山形県	鶴岡市	タクト鶴岡共同企業体	荘銀タクト鶴岡
山形県	酒田市	酒田市	酒田市民会館 希望ホール
* 石川県	野々市市	(公財)野々市市情報文化振興財団	野々市市情報交流館カメラア
愛知県	小牧市	(一財)こまき市民文化財団	小牧市民会館
徳島県	—	(公財)徳島県文化振興財団	(未定)
沖縄県	浦添市	ティダ・コミュニケーションズ&リレーションズ	アイム・ユニバース てだこホール

※令和2年度：7団体実施(15団体実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、8団体が中止(うち5団体が令和3年度に延期)となった。)

② 支援プログラム(5団体)(助成率：1/2以内)

通常プログラムを実施した地方公共団体等がそのノウハウを活用し、引き続き実施する現代ダンスの公演及び地域交流プログラムに対して支援を行う。

※は令和2年度延期事業				
	都道府県	市町村	実施主体	実施場所
	東京都	国立市	(公財)くにたち文化・スポーツ振興財団	くにたち市民芸術小ホール
	静岡県	川根本町	川根本町	川根本町文化会館
	兵庫県	神戸市	(公財)神戸市民文化振興財団	神戸アートビレッジセンター
※	兵庫県	西宮市	(公財)西宮市文化振興財団	西宮市フレンチホール
	兵庫県	豊岡市	(特非)コミュニティアートセンタープラッツ	豊岡市民プラザ

※令和2年度：実施なし(1団体実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止(令和3年度に延期)となった。)

(3) 公共ホール邦楽活性化事業

日本の伝統音楽の継承・発展、公共ホールの職員の企画・制作能力の向上を図るため、公共ホールの担当者、参加演奏家等を対象とした研修プログラム並びに公共ホールを拠点とした邦楽による地域交流プログラム及びホールプログラムを市町村等との共催により実施する。

都道府県	市町村	実施主体	実施場所
岩手県	釜石市	釜石まちづくり(株)	釜石市民ホールTETTO
茨城県	つくば市	(公財)つくば文化振興財団	つくばカピオ
三重県	伊賀市	(公財)伊賀市文化都市協会	あやま文化センター
和歌山県	上富田町	上富田町	上富田文化会館
福岡県	豊前市	(一社)豊前市芸術文化振興協会	豊前市民会館

※令和2年度：モデル事業として3団体実施(4団体実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、1団体が中止となった。)

(4) 公立美術館活性化事業

公立美術館の企画・制作能力の向上、連携の促進、公立美術館の所蔵作品の利活用等を図るため、複数の公立美術館による共同巡回展の実施を支援する。

① 市町村立美術館活性化事業(助成率：準備年度1/1以内、開催年度2/3以内)

地域創造が提示する企画に基づいて複数の市町村立美術館が実施する共同巡回展に対して支援を行うもので、令和3年度は、共同巡回展の開催及び令和4年度開催予定の共同巡回展の準備に対して支援を行う。

＜令和2年度準備・令和3年度開催＞		
展覧会名	第21回共同巡回展 「池袋モンパルナスの仲間たち—全国から集まった画家たちの交差点—」(仮称)	
都道府県	市町村	実施場所
山形県	酒田市	酒田市美術館
茨城県	筑西市	しもだて美術館
愛知県	瀬戸市	瀬戸市美術館

＜令和3年度準備・令和4年度開催＞		
展覧会名	第22回共同巡回展 「土門拳記念館所蔵 土門拳写真展—真実を見つめる眼」(仮称)	
都道府県	市町村	実施場所
長野県	安曇野市	安曇野市豊科近代美術館
島根県	安来市	安来市加納美術館
愛媛県	八幡浜市	八幡浜市美術館
福岡県	直方市	直方市美術館

※令和2年度：第20回共同巡回展 瀬戸蔵ミュージアム・瀬戸市美術館所蔵「瀬戸焼 受け継がれる千年の技と美」展 4館で実施

② 公立美術館共同巡回展開催助成事業(2か年プログラム)

(助成率：準備年度・開催年度共に2/3以内)

3館以上の公立美術館が自主的な企画・制作により、所蔵作品等を巡回展示する共同巡回展の準備及び開催に係る経費に対して助成を行う。

＜令和3年度準備・令和4年度開催＞		
展覧会名	「機能と装飾—モダニズムとモダニティ」	
都道府県	市町村	実施場所
東京都	—	東京都庭園美術館
愛知県	豊田市	豊田市美術館
島根県	—	島根県立石見美術館
展覧会名	「生誕150年 山元春拳展」(仮称)	
都道府県	市町村	実施場所
富山県	—	富山県水墨美術館
滋賀県	—	滋賀県立近代美術館
岡山県	笠岡市	笠岡市立竹喬美術館

※令和2年度：「黒は流すもの—丸木位里の宇宙—」展 3館で実施

(5) 地域の文化・芸術活動助成事業

地方公共団体等が地域において自主的に実施する文化・芸術活動を支援するため、各プログラムの対象事業に対して助成を行う(別紙「助成事業一覧」参照)。

① 創造プログラム(助成率：1/2以内)

地域の活性化に寄与する長期的展望を有し、発展的・継続的に事業を実施するうえで他の地域の参考となるような顕著な工夫が認められる事業(一般分)や、都道府県・政令指定都市が自主事業の企画制作能力の更なる向上や周辺地域の公立文化施設に波及効果をもたらすことを目的とした事業を対象とするもの(企画制作力向上特別分)

② 連携プログラム(助成率：2/3以内)

単独では実施できないが、複数の団体が連携することにより初めて実施できるもので、3以上の地方公共団体等が連携して共同で制作する公演・展覧会のうち、地域交流プログラムを伴うもの

③ 研修プログラム(助成率：2/3以内)

公立文化施設等の企画・運営に携わる者や地域文化コーディネーター等、地域の文化・芸術活動を担う人材のスキルの向上、ノウハウの習得等を目指し、地方公共団体等が自ら主体的に企画・実施する実践的な人材育成事業

プログラム名	令和3年度		令和2年度	
	事業数	当初決定額	事業数	当初決定額
創造プログラム(一般分)	70	315,900	65	281,000
創造プログラム(企画制作力向上特別分)	25	153,800	25	151,900
連携プログラム	32	95,000	38	120,100
研修プログラム	15	18,700	13	15,600
合計	142	583,400	141	568,600

※令和2年度：90事業実施の見込(141事業実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、51事業が中止の見込(うち30事業が令和3年度に延期)となった。)

3 情報交流・調査研究等事業

(1) 情報交流事業

定期刊行物、ホームページ等により、地域の文化・芸術活動に資する情報提供を行う。

① ニュースレター発行事業

地域創造と各地域の公立文化施設、制作者等の文化・芸術関係者をつなぐ基本的な媒体として、各地域のユニークな公演・展示の情報や参考となる各地の取組事例、地域創造の事業のお知らせ等を掲載した「地域創造レター」を毎月発行する。

② 雑誌発行事業

文化・芸術環境づくりのケーススタディーや公立文化施設の有効な運営方法を模索する企画記事等を内容とする雑誌「地域創造」を年1回発行する。

③ 各種情報提供

ホームページやフェイスブックの運営を通じ、地域創造及び公立文化施設に関する各種情報や、定期刊行物に掲載した地域の文化・芸術に関する情報等を蓄積し、提供を行う。

(2) 調査研究事業

地域の文化・芸術環境づくりについて全国的な視点から調査、分析、研究を行い、それらの成果を積極的に活用して、関係者からの相談等に応じる。令和3年度は、劇場・ホールにおける地域と文化・芸術のつなぎ役であるコーディネーターの活動を具体的に紹介する事例調査を実施する。

地方公共団体からの文化・芸術の振興による地域づくりに関する相談等に応じる。

地域における文化・芸術の振興による創造性豊かな地域づくりに特に功績のあった公立文化施設に対し、「地域創造大賞(総務大臣賞)」を授与し、表彰する。

受賞施設	設置団体
名取市文化会館	宮城県名取市
山梨県立県民文化ホール(YCC県民文化ホール)	山梨県
知立市文化会館(パティオ池鯉鮒)	愛知県知立市
河内長野市立文化会館(ラプリーホール)	大阪府河内長野市
新居浜市美術館及び新居浜市総合文化施設(あかがねミュージアム)	愛媛県新居浜市
徳之島町文化会館	鹿児島県徳之島町

地域伝統芸能等の保存・継承に関する国民的機運の盛り上げを図るため、「地域伝統芸能まつり」を開催するとともに、YouTube公式チャンネルでダイジェスト及び各演目の動画を配信する。

※令和3年2月21日(日)に開催を予定していた令和2年度の「地域伝統芸能まつり」については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止とした。

地域固有の伝統芸能等を保存・継承するための公演事業を行う地方公共団体等に対して助成を行う。

*は令和2年度延期事業(千円)					
No.	都道府県	市町村	実施主体	事業名	当初決定額
	1	岩手県 大船渡市	大船渡市こども郷土芸能まつり実行委員会	令和3年度大船渡市こども民俗芸能フェスタ事業(第9回大船渡市こども郷土芸能まつり開催事業)	250
*	2	秋田県 —	あきた民謡祭実行委員会	あきた民謡祭2021	2,000
	3	秋田県 能代市	(特非)能代市芸術文化協会	能代市伝統芸能フェスティバル	327
	4	秋田県 鹿角市	鹿角市	鹿角市民俗芸能フェスティバル	312
	5	埼玉県 越谷市	越谷市	第38回越谷市郷土芸能祭	111
	6	千葉県 旭市	旭市	第15回あさひのまつり	292
	7	千葉県 我孫子市	我孫子市	郷土芸能祭	442
	8	東京都 豊島区	(公財)としま未来文化財団	民俗芸能 in としま	500
	9	神奈川県 —	かながわ伝統芸能祭実行委員会	かながわ伝統芸能祭「かながわ伝統文化こども歳時記」	2,000
	10	富山県 黒部市	(公財)黒部市国際文化センター	くろへ郷土芸能の祭典	500
	11	福井県 坂井市	(公財)丸岡文化財団	第18回まるおか子供歌舞伎公演	500
*	12	京都府 京都市	(公財)京都市音楽芸術文化振興財団	KYOTO伝統芸能フェスティバル2021(仮称)	301
*	13	兵庫県 養父市	菊畑農村歌舞伎伝承会	第18回せきのみや子ども歌舞伎公演事業	500
	14	鳥取県 —	鳥取県	第12回とっとり伝統芸能まつり	2,000
*	15	島根県 出雲市	出雲市無形文化財連絡協議会	第55回出雲市無形文化財発表会	128
	16	広島県 —	RCC文化センター・イズミテックホールマネジメントグループ共同事業体	2021「広島神楽」定期公演	2,000

17	福岡県	福岡市	(公財)福岡市文化芸術振興財団	「福岡市の多様な郷土芸能の競演」(仮称)	500
18	佐賀県	—	佐賀県	第4回佐賀県伝承芸能祭	2,000
合計					14,663

※令和2年度：6団体実施(13団体実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、7団体が中止(うち4団体が令和3年度に延期)となった。)

映像記録保存事業で作成された映像等をデジタルコンテンツ化し、YouTubeチャンネルでの映像公開などにより、各地方公共団体が保有する地域伝統芸能等の映像をインターネット上で発信する「地域文化資産ポータルサイト」を運営する。

各地域で失われつつあり、これまで記録に残されてこなかった地域固有の伝統芸能等をデジタルビデオ映像に記録・保存する市区町村に対して助成を行う。

No.	都道府県	市町村	事業名	当初決定額
1	青森県	南郷町	剣吉諏訪神社の祭礼行事と山車踊り	1,997
2	山形県	山形市	山形豊烈打毬	1,933
3	山形県	鶴岡市	六所神社獅子舞	1,450
4	福島県	郡山市	柳橋の歌舞伎	1,921
5	福島県	二本松市	田沢の獅子舞	1,981
6	茨城県	石岡市	柿岡の祇園祭り	2,000
7	茨城県	常陸太田市	西金砂神社小祭礼	2,000
8	埼玉県	東秩父村	萩平の獅子舞	1,085
9	千葉県	芝山町	成田空港の機能強化に係る移転地区の記録映像	1,587
10	愛知県	豊田市	猿投祭り	1,126
11	兵庫県	宝塚市	西谷ちまき	366
12	福岡県	直方市	多賀神社御神幸	586
13	沖縄県	八重瀬町	坡名城のシーサーとミルク	2,000
			合計	20,032

※令和2年度：1団体実施(9団体実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、8団体が中止(全て令和3年度に延期)となった。)

地域固有の伝統芸能等の保存・継承のために活動している団体等へ支援を行う市区町村に対して助成を行う。

No.	都道府県	申請者	当初決定額	No.	都道府県	申請者	当初決定額
1	宮城県	気仙沼市	149	18	神奈川県	松田町	300
2	山形県	鶴岡市	300	19	新潟県	上越市	286
3	山形県	天童市	150	20	富山県	富山市	300
4	栃木県	那須町	202	21	福井県	福井市	300
5	埼玉県	川越市	300	22	長野県	佐久市	100
6	埼玉県	鳩山町	260	23	長野県	安曇野市	300
7	千葉県	東金市	142	24	静岡県	伊豆の国市	200
8	東京都	昭島市	90	25	愛知県	刈谷市	300
9	東京都	町田市	180	26	愛知県	大山市	300
10	東京都	国立市	70	27	三重県	伊勢市	300
11	東京都	羽村市	53	28	大阪府	河南町	300
12	神奈川県	川崎市	300	29	奈良県	天理市	117
13	神奈川県	横須賀市	190	30	香川県	高松市	300
14	神奈川県	三浦市	31	31	福岡県	福津市	135
15	神奈川県	厚木市	124	32	熊本県	宇城市	300
16	神奈川県	海老名市	175	33	宮崎県	えびの市	137
17	神奈川県	二宮町	180		合計		6,871

※令和2年度：26団体実施(27団体実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、1団体が中止(令和3年度に延期)となった。)

●会長		大堀洋子（おおほり・ようこ）	4050
板倉敏和（いたくら・としかず）	4050	岩崎百代（いわさき・ももよ）	4065
●理事長		長谷川美奈子（はせがわ・みなこ）	4058
山本信一郎（やまもと・しんいちろう）	4050	佐々木悦子（ささき・えつこ）	4072
●常務理事		前田明紀（まえだ・あきのり）	4054
高尾和彦（たかお・かずひこ）	4050	◎助成担当	
●監事		岸 直樹（きし・なおき）	4164
鹿村謙太郎（しかむら・けんたろう）	4050	◎表彰担当	
●総務部		三田真由美（みた・まゆみ）	4184
◎総務部長		◎伝統芸能担当	
廣瀬広志（ひろせ・ひろし）	4051	藁村幸絵（わらしな・さちえ）	4056
◎総務課長		◎美術担当	
柴田敦司（しばた・あつし）	4052	三田真由美（みた・まゆみ）	4184
◎総務課		高野英江（たかの・はなえ）	4143
小滝哲也（こたき・てつや）	4173		

●芸術環境部	児島美穂（こじま・みほ）	407
◎企画課長	長瀬貴司（ながせ・たかし）	407
濱田裕正（はまだ・ひろまさ）	畑 萌葉（はた・もえは）	407
◎人材育成・調査研究・情報発信担当	◎演劇担当	
藤原加奈（ふじわら・かな）	■栗林礼也（くりばやし・ゆきや）	408
吉川剛史（よしかわ・つよし）	田中 舞（たなか・まい）	412
4068	◎プロデューサー	
梅村尚幸（うめむら・なおゆき）	津村 卓（つむら・たかし）	406
4066	児玉 真（こだま・しん）	416
◎音楽・邦楽担当	■…ディレクター	
山之内宏彰（やまのうち・ひろあき）		
4078		
永田美幸（ながた・みゆき）		
4064		
崎山碧乃（さきやま・あおの）		
4185		
河野竜也（かわの・たつや）		
4076		
森永南海子（もりなが・なみこ）		
4069		
◎ダンス担当		
■栗林礼也（くりばやし・ゆきや）		4055

令和3年度 地域創造 助成決定

*「地域の文化・芸術活動助成事業」一覧については建制順に掲載(事業名、申請団体、実施予定時期)。助成決定額については当財団ホームページに掲載しています。下記より、「令和3年度事業計画」をご参照ください。
<https://www.jafra.or.jp/about/report.html>

*「地域伝統芸能等保存事業」一覧については「令和3年度事業計画」(p.5)を参照。

*新型コロナウイルス感染症の影響により、事業が中止となる場合や、開催日程等が一部変更となる場合がございます。

●「地域の文化・芸術活動助成事業」に関する問い合わせ
総務部 岸
Tel. 03-5573-4164
E-mail: josei@jafra.or.jp

●「地域伝統芸能等保存事業」に関する問い合わせ
総務部 齋科
Tel. 03-5573-4056
E-mail: dento@jafra.or.jp

●令和3年度「地域の文化・芸術活動助成事業」「地域伝統芸能等保存事業」採択事業決定

令和3年度は、「地域の文化・芸術活動助成事業」、「地域伝統芸能等保存事業」の2つの助成事業について2020年7月下旬から9月30日にかけて募集を行い、審査の結果206件の採択を決定。2021年4月1日付けで各団体へ助成決定通知を送付しました。

◎地域の文化・芸術活動助成事業

創造プログラム(一般分) 77件、創造プログラム(企画制作力向上特別分) 27件、連携プ

ログラム 35件、研修プログラム 17件の計156件の申請があり、自主性、新規性、発展性、地域交流プログラムの実施など、各プログラムの事業要件をすべて満たしているかどうか審査した結果、142件を採択しました。

◎地域伝統芸能等保存事業

地方フェスティバル事業22件、映像記録保存事業15件、保存・継承活動支援事業33件の計70件の申請があり、地域固有の伝統芸能の保存・継承活動につながる事業かどうかなどについて審査をした結果、64件を採択しました。

地域の文化・芸術活動助成事業 142件

創造プログラム(一般分) 70件

【1年目】

- 市民で創る創作劇〜あれから10年、そしてみらいへ
深川市/2021年6月
- リージョナル・シアター 市民とつくる演劇
いわき市/2021年5月、11月、22年1月
- 足利市制100周年記念事業〜“A”shikaga100, “A”fter100〜
公益財団法人足利市みどり文化・スポーツ財団/2021年11月
- 『キラリふじみ・夏の音楽フェスティバル(仮題)』
公益財団法人キラリ財団/2021年8月
- Music Program TOKYO Enjoy Concerts! シアター・デビュー・プログラム
東京都/2021年12月、22年2月
- アートで育む 地域&みんなの劇場プロジェクト
公益財団法人としま未来文化財団/2021年7月〜8月
- 吉祥寺ファミリーシアタープロジェクト
公益財団法人武蔵野文化事業団/2021年5月、8月
- 杉劇アートdeにこにこプロジ

エクト

- 公益財団法人横浜市芸術文化振興財団/2022年2月
- 越後妻有/上郷クローブ座 パフォーミングアーツ・コレクティブ
津南町/2021年7月〜9月
- コスモホール開館35周年記念小曽根真コンサート
公益財団法人入善町文化振興財団/2022年3月
- いしかわミュージックアカデミー
石川県/2021年8月
- 民具が踊る「最涯の民俗資料館」設立事業
珠洲市/2021年9月〜10月
- 長野市芸術館ジュニア合唱団結成5年記念事業
一般財団法人長野市文化芸術振興財団/2021年12月
- 国際芸術祭「あいち2022」開催事業
愛知県/2021年6月〜22年3月
- 子どもアートピア〜地元アーティストがおくる子どものための文化フェス〜
公益財団法人名古屋市文化振興事業団/2021年12月
- 南知多町「音楽のちから」推進事業
南知多町/2021年6月
- 小学校跡を活用した文化創

造事業

- 公益財団法人四日市市文化まちづくり財団/2021年7月〜8月、22年3月
- 亀山ミュージカル 舞台人育成事業
公益財団法人亀山市地域社会振興会/2022年2月
- 東近江創作ミュージカル
公益財団法人東近江市地域振興事業団/2022年2月
- とよなかARTSワゴン 2021シーズン
豊中市/2021年5月、12月、22年1月、2月
- (面塚)結崎能
川西町/2021年8月
- 県民オペラ制作
公益財団法人しまね文化振興財団/2021年9月、10月
- 安来寄席(落語と講談)『山中鹿介物語』創造事業
安来市/2021年6月〜22年2月
- Re.あわ文化 〜精妙な人形、唸る声、共鳴する至高の身体〜阿波人形浄瑠璃セクション
公益財団法人徳島県文化振興財団/2021年7月
- 地域特有文化資源活性事業 人形劇場とらまる座特別公演
東かがわ市/2021年7月、8月、9月、11月、22年1月

▼— 今月のニュース

地域創造からのニュースを毎月掲載します

●「劇的美術館! 絵の世界を旅しよう」(仮)

公益財団法人福岡市文化芸術振興財団/2021年10月~12月

●大村市市制施行80周年記念シーハットおおむら市民ミュージカル

一般財団法人大村市文化・スポーツ振興財団/2022年2月

●豊後FUNAIミュージカル

大分市/2022年3月

●竹田版「マダム・バタフライ」3か年計画

竹田市/2021年8月

●ホップ! ステップ! ジャンプ! てだこ宇宙★舞台芸術フェスティバル事業

浦添市/2021年10月

【2年目】

●札幌芸術の森ユースジャムセッション

公益財団法人札幌市芸術文化財団/2021年8月、22年1月~3月

●未来のためのミュージック・ギフト with 宮川彬良×ぱんだウィンドオーケストラ

公益財団法人盛岡市文化振興事業団/2022年1月

●ナラティブの修復

公益財団法人仙台市市民文化事業団/2021年11月

●住民参加型 とりで・市民ミュージカル公演

公益財団法人取手市文化事業団/2022年3月

●東日本復興支援コンサート及び関連イベント

公益財団法人目黒区芸術文化振興財団/2022年3月

●せんがわ・ドラマ・プロジェクト

公益財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団/2021年10月

●「パルたま★シアターエデュケーション」プロジェクト

公益財団法人多摩市文化振興財団/2021年10月

●藤沢市民オペラ2018-2021

シーズン 藤沢市民オペラ『ナブッコ』

公益財団法人藤沢市みらい創造財団/2022年2月、3月

●越後妻有 アジア文化プラットフォーム

十日町市/通年

●地域で光る文化芸術拠点の魅力・発信事業

富山県/通年

●子どもたちに贈るアウトリーチコンテンツの創造 音楽劇『明日を信じて』

山梨県/2022年2月

●音楽の贈りもの

公益財団法人ふえふき文化・スポーツ振興財団/2021年10月、22年3月

●アーティスト・イン・レジデンス「芸術家ふれあい事業」&リサイクル

上田市/通年

●過去から未来へつなぐ文化芸術のまち伊那市事業

伊那市/2021年10月

●海津市市民創作ミュージカル『ハリヨと生きる』—水面に煌めく命の唄—

海津市/2021年11月

●Read Arts

藤枝市/2022年2月

●とよはし舞台芸術創造発信事業

公益財団法人豊橋文化振興財団/2021年11月、22年3月

●舞台芸術人材育成活用・創造事業 とよた演劇ファクトリー

公益財団法人豊田市文化振興財団/2022年2月

●トップレベルの市民アーティスト育成事業

東海市/2021年8月、10月、12月、22年3月

●知立の山車文楽新作プロジェクト

一般財団法人ちりゅう芸術創造協会/2022年3月

●もっと身近に“日本”オペラ

公益財団法人びわ湖芸術文化

財団/2022年1月

●美術館発信の文化芸術と地域社会との協同による地域づくり

公益財団法人京都文化財団/通年

●Intergenerational Thinking

—世代間の対話—

京都市/2021年10月

●地域に根ざした創造活動におけるコアメンバー発掘と育成による環境整備に向けて

大阪市/2022年2月~3月

●(仮称)令和3年度 観音寺市民会館 活用促進事業「こどもミュージカル」

観音寺市/2022年3月

●ブリックホール開館20周年から始まる市民参加舞台

長崎市/2021年12月

●おおいた西洋音楽発祥の地プロジェクト

公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団/2021年6月、9月、10月、11月、22年1月、3月

【3年目】

●須川展也プロデュースプロジェクトVol.3 トルヴェール・クワレテットコンサート&マスタークラス

公益財団法人名取市文化振興財団/2021年12月

●酒田市音楽のまちプロジェクト

酒田市/2021年12月

●住民参加型タップダンス公演第6弾

公益財団法人会津若松文化振興財団/2022年3月

●地域コミュニティ活性化事業 ことばで紡ぐ演劇広場

公益財団法人さいたま市文化振興事業団/2021年10月

●〜平成家族物語〜舞台芸術によるまちづくりプロジェクト

第3弾『東松山戯曲賞』優秀作品の音楽劇公演

公益財団法人東松山文化まちづくり公社/2021年8月

●TOKYO OTA OPERA PROJE

CT

公益財団法人大田区文化振興協会/2021年8月

●児童・青少年のための舞台芸術フェスティバル(キッズ・サーキット in 佐久)

佐久市/2021年8月

●チャイルドクラシックプログラム—おなかのなかから小学生になるまで—

公益財団法人伊賀市文化都市協会/通年

●かめおか霧の芸術祭

亀岡市/通年

●市民演劇創造 研究プログラム「おとなのための演劇学校Ⅲ」

豊岡市/2021年12月

●木のアートプロジェクト2021〜アートde地域活性化〜

公益財団法人浜田市教育文化振興事業団/2021年10月~22年1月

●内子町文化創造事業 茂山狂言

内子町/2021年11月

●現代地方譚 アーティストインレジデンス須崎

須崎市/2022年1月~2月

創造プログラム(企画制作力向上 特別分) 25件

●Creative Opera Mix (クリエイティブ・オペラ・ミックス)

公益財団法人札幌市芸術文化財団/2022年1月

●総合芸術空間魅力体感推進事業

青森県/2021年10月

●自主企画展「土イジリ」(仮称)

茨城県/2021年7月~9月

●さいたまゴールド・シアター第9回公演

公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団/2021年12月

●開館30周年記念 地域復興祈念事業「東総の第九2022」演奏会

公益財団法人千葉県文化振興財団/2022年2月

▼— 今月のニュース

地域創造からのニュースを毎月掲載します

●**神奈川県立音楽堂 室内オペラプロジェクト ブルーノ・ジネ作曲「シャルリー」〜フランク・パブロフの小説「茶色の朝」に基づくポケット・オペラ〜日本初演**(フランス語上演・日本語字幕付)
公益財団法人神奈川県芸術文化財団/2021年10月

●**ダンスワークショップ&横浜ダンスパラダイス**
横浜市/2021年7月〜10月

●**「太郎写真真曼陀羅」展**
川崎市/2021年7月〜10月

●**特別支援学校コンサート**
公益財団法人石川県音楽文化振興事業団/2021年5月、6月

●**芸術文化を感じる街ふくい創出事業**
福井県/2021年10月、11月

●**サラマンカホールオペラプロジェクト「不思議の国のアリス」**
岐阜県/2021年12月

●**静岡県文化プログラム SPAC『忠臣蔵2021』**
公益財団法人静岡県舞台芸術センター/2021年6月

●**やっとかめ文化祭 〜芸どころ・旅どころ・なごや〜**
名古屋市/2021年11月

●**滋賀県次世代育成ユースシアター事業 ミュージカル「森は生きている」**
公益財団法人びわ湖芸術文化財団/2021年12月

●**Join us (ジョイ・ナス)!〜キョウト・ミュージック・アウトリーチ〜**
公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団/通年

●**大阪クラシック**
大阪市/2021年9月

●**(仮称)THE フェニーチェ文楽**
公益財団法人堺市文化振興財団/2021年10月、22年3月

●**横尾忠則の恐怖の館**
公益財団法人兵庫県芸術文化協会/2021年9月〜2022年2月

●**神戸文化創生事業「オペラde神戸」**

神戸市/2022年1月

●**自転車のある暮らし:ART × BIKE × LIFE 展(仮称)**
徳島県/2021年7月〜9月

●**特別展「空間に生きる画家 猪熊弦一郎 ー民主主義の生活空間と造形の試み」**
香川県/2021年4月〜6月

●**第1回 愛媛の企業等所蔵美術品蔵出し展覧会〜ともにささえよう・ひろげよう愛媛の芸術〜(仮称)**
愛媛県/2022年2月〜3月

●**佐賀県立美術館企画展「白馬、翔びたつー黒田清輝と岡田三郎助ー」(仮称)**
佐賀県/2021年9月〜10月

●**長崎開港450年記念 二つの長崎開港展(仮)**
長崎県/2021年4月〜6月

●**段々降りてゆく ー九州現代作家展(仮)**
公益財団法人熊本市美術文化振興財団/2021年3月〜6月

連携プログラム 32件

●**音楽童話「セロ弾きのゴーシュ」**
鹿島市(2021年10月)/一般財団法人大村市文化・スポーツ振興財団(21年9月)/南島原市(21年10月)/阿久根市(22年2月)

●**251年目のベートーヴェン**
公益財団法人鳥取県文化振興財団(2021年6月、7月)/公益財団法人アクロス福岡(21年6月、7月)/公益財団法人熊本県立劇場(21年7月)

●**フォルモサ・サーカス・アート『悟空〜冒険の幕開け〜』**
公益財団法人せたがや文化財団(2021年7月)/公益財団法人名古屋市文化振興事業団(21年8月)/公益財団法人福岡市文化芸術振興財団(21年8月)

●**めにみえない みににしたい**
いわき市(2021年8月)/公益財団法人八王子市学園都市文化ふれあい財団(21年8月)/公益財団法人新潟市芸術文化振興

財団(21年8月)/公益財団法人富山市民文化事業団(21年8月)/上田市(21年9月)

●**オハッド・ナハリン/バットシェバ舞踊団新作公演**
公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団(2022年1月)/公益財団法人愛知県文化振興事業団(22年1月)/公益財団法人北九州市芸術文化振興財団(22年1月)

●**近藤芳正 Solo Work『ナイフ』**
公益財団法人水戸市芸術振興財団(2022年1月)/公益財団法人兵庫県芸術文化協会(22年2月)/公益財団法人山口市文化振興財団(22年2月)

●**かがみ まど とびら**
公益財団法人北海道文化財団(2021年8月)/士別市(21年8月)/中標津町(21年8月)/公益財団法人茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団(21年7月)/公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団(21年7月)

●**日本舞踊家集団 弧の会 コノカイズム**
舞鶴市(2021年12月)/一般財団法人みはら文化芸術財団(22年3月)/公益財団法人長門市文化振興財団(21年12月)/公益財団法人徳島県文化振興財団(22年2月)/土佐清水商工会議所(22年2月)/公益財団法人宗像ユリックス(22年1月)

研修プログラム 15件

●**Technical Theatre Training Program 2021 舞台技術講座**
公益財団法人せたがや文化財団/2021年6月、22年1月

●**あうるすぽっと「地域のアートの担い手育成事業」2021**
公益財団法人としま未来文化財団/通年

●**「みんなの美術館 みんなと美術館」10のレッスン**
公益財団法人金沢芸術創造財団/2021年7月〜12月

●**アートと人をつなぐ!アート・コミュニケーション養成研修**
福井県/2021年6月

●**茅野市民館をサポートしませんか2021**
茅野市/2021年4月〜11月

●**劇場に関わる人のためのアートマーケティング・ゼミ『あーとま塾2021』**
公益財団法人可児市文化芸術振興財団/2021年5月、10月、22年1月

●**静岡県公立ホール連携支援研修**
公益財団法人静岡県文化財団/通年

●**愛知県芸術劇場 舞台芸術人材養成ラボ2021**
公益財団法人愛知県文化振興事業団/通年

●**びわ湖ホール舞台技術研修〜人材育成講座〜**
公益財団法人びわ湖芸術文化財団/通年

●**京都府地域文化創造促進事業**
京都府/2021年11月

●**新しい美術館を拠点とする「アートプラットフォーム形成」事業**
地方独立行政法人大阪市博物館機構/2021年5月〜7月、9月〜12月

●**入門!プロに学ぶ 舞台技術講座**
豊岡市/2021年7月、8月

●**舞台専門人材育成事業「ステージテクニカルアカデミー2021」**
公益財団法人しまね文化振興財団/通年

●**(仮)みんなのアーティスト・コーディネーター育成事業**
丸亀市/2021年7月、8月

●**社会と文化芸術活動をつなぐワークショップコーディネーター・ファシリテーター講座**
春日市/2021年10月

▼財団からのお知らせ

地域創造からのお知らせを毎月掲載します

財団からのお知らせ

●令和4年度「公共ホール現代ダンス活性化事業(ダン活)」の実施要綱・申込書等は、当財団ホームページに掲載しています。

<https://www.jafra.or.jp/project/dance/01.html>

◎申し込み・問い合わせ
芸術環境部 児島・畑
Tel. 03-5573-4077・4075
E-mail: dankatsu@jafra.or.jp

●ステージラボオンラインセッション映像視聴方法

◎「シンポジウム」アーカイブ映像
視聴申し込みフォームからお申し込みください。視聴用URLを自動返信メールにてお送りします。

https://www.jafra.or.jp/event-request/online_labo2020_archive_url/



◎「ワークショッププログラム」ダイジェスト映像

当財団YouTube公式チャンネルにて公開しています。「アーカイブ箱「インタビュー映像」」と併せてご活用ください。

https://www.youtube.com/channel/UCQzyG0gkEMVvdjkLVPh4r_A



◎問い合わせ
芸術環境部 藤原・吉川
Tel. 03-5573-4183

●「特別寄稿 ビューポイント view point」掲載について

地域創造ホームページ限定で、有識者やキーパーソンから文化芸術および公立文化施設等におけるチャレンジングな取り組みを寄稿していただくコーナー「特別寄稿 ビューポイント view point」。新たに前豊田市美術館館長の村田真宏氏(4月1日更新)にご寄稿いただきました。

<https://www.jafra.or.jp/library/other/column04.html>

◎問い合わせ
芸術環境部 吉川
Tel. 03-5573-4068



●令和4年度「公共ホール現代ダンス活性化事業(ダン活)」実施団体募集

この事業は、コンテンポラリーダンスのアーティストを地域に派遣し、専門家であるコーディネーターのサポートのもと、ホールとアーティストが共同で企画した地域交流プログラムや公演を実施する事業です。

コンテンポラリーダンスがもつ自由な表現と、言葉を使わない身体によるコミュニケーションには無限の可能性があり、地域住民に

向けたさまざまなアプローチが可能で、地域やホールの特性を生かしてその地域ならではの企画をつくり上げることができます。

A、B、Cの3つのプログラムがあり、ホールが目指すダンス事業を実施するためのビジョンに基づき、年度ごとにプログラムを選択していくことで継続的な事業実施が可能です。

詳細は、実施要綱と同封のチラシをご参照ください。皆様のご応募をお待ちしています。

募集締切：2021年7月9日(金) 必着

令和4年度「公共ホール現代ダンス活性化事業(ダン活)」プログラム概要

	Aプログラム (地域交流プログラム)	Bプログラム (市民参加作品創作プログラム)	Cプログラム (公演プログラム)
対象団体	地方公共団体、指定管理者、公益財団法人 等		
事業日程	4日間	全9日間(3日間+6日間など)	4日間
事業内容	①アウトリーチ(3回以上) ②公募ワークショップ(1回以上) ①②を合わせて4~6回	①市民参加作品の有料公演(1回) ②公募ワークショップ(1回) ※クリエイションワークショップを重ねて作品を創作します。	①アーティストのレパトリー作品(リ・クリエーション含む)の有料公演(1回) ②公募ワークショップ(1回)
経費負担 支援内容	●アーティストの派遣経費(出演料等、交通費、宿泊費、日当、損害保険料) ●コーディネーターの派遣 ●全体研修会(事業実施に必要なノウハウ等の研修)の開催 ●公演負担金として、実施団体が支出した事業実施に係る対象経費の2/3以内(上限50万円)を負担		

2022年度 「公共ホール現代ダンス 活性化事業(ダン活)」 登録アーティスト



北尾 亘 [きたお・わたる]



田村一行 [たむら・いっこう]



長井江里奈 [ながい・えりな]



◎金子愛帆
中村 蓉 [なかむら・よう]



◎コスガ・デスカ
藤田善宏 [ふじた・よしひろ]



◎Nonoko Kamayama
マニシア



康本雅子 [やすもと・まさこ]

●令和2年度ステージラボオンラインセッション映像公開のお知らせ

2021年2月に実施したステージラボオンラインセッションについて、「シンポジウム」のアーカイブ映像および「ワークショッププログラム」の

ダイジェスト映像の配信を開始しました。今後の事業実施等のご参考に、地域の文化・芸術に携わる皆様に広くご視聴いただけますと幸いです。

※視聴方法はデータ欄をご確認ください。

▼財団からのお知らせ

地域創造からのお知らせを毎月掲載します

財団からのお知らせ

●新型コロナウイルス感染症に係る支援策に関する問い合わせ
芸術環境部 吉川
Tel. 03-5573-4068

●令和2年度「公立美術館出前(オーダーメイド)型研修事業」
◎酒田市美術館
[日程]2020年10月22日
[テーマ]コレクションの活用/クラウドファンディング(資金調達)について
[講師]山下弘子(坂本善三美術館学芸員)、宮本晶朗((株)文化財マネジメント)、奥山弥寿之(荘内銀行営業推進部 地方創生室室長)
◎丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
[日程]第2回:2020年10月26日/第3回:2021年3月29日
[第2回テーマ]美術館とソーシャルデザイン
[講師]吉本光宏((株)ニッセイ基礎研究所 研究理事)、伊藤達矢(東京藝術大学 美術学部 特任准教授)
[第3回テーマ]事業の価値を引き出す評価の方法と実践
[講師]中村美亜(九州大学大学院芸術工学研究院 准教授)、大澤寅雄((株)ニッセイ基礎研究所 芸術文化プロジェクト室)
◎塩竈市杉村惇美術館
[日程]2021年2月19日
[テーマ]ミュージアム等オリジナルグッズのオンデマンド制作
[講師]小野寺志乃(デジタル工房FabLab SENDAI-FLAT)
◎問い合わせ
総務部 三田
Tel. 03-5573-4184

●新型コロナウイルス感染症に係る支援策の情報収集について

地域創造では、新型コロナウイルス感染症の影響が文化・芸術分野にも拡がる中、各地域の文化・芸術および地域振興をより一層支援する観点から、2020年7月に「新型コロナウイルス感染症関連情報ページ」を開設し、地方公共団体における地域の文化・芸術活動に対する支援策情報の収集・発信を行いました。

今年度におきましても、文化・芸術分野の支援対象者に活用していただくとともに、今後の施策検討にご活用いただける情報の収集・発信を継続してまいります。

各地方公共団体の皆様におかれましては、新たに整備された支援策等の情報提供にご協力くださいますようお願いいたします。

対象となる情報

地方公共団体等(※)による新型コロナウイルス感染症に係る文化・芸術分野への支援策
※公益法人等への委託・補助等により実施している支援策も含みます。

情報提供方法

当財団ホームページより情報提供フォームにアクセスいただき、ご入力ください。

<https://www.jafra.or.jp/event-request/support2021/>

※提供いただいた情報は、実施期間にかかわらず情報発信を行います。

※原則、毎月第2・4曜日に情報発信予定です(前日までに提供いただいた情報が対象)。

新型コロナウイルス感染症関連情報ページ

<https://www.jafra.or.jp/docs/6836.html>



●令和2年度「公立美術館出前(オーダーメイド)型研修事業」開催報告

この事業は、地域創造と申請館の共催で、公立美術館のマネジメントに関する研修を2年間にわたり複数回実施する事業です。申請館が希望するテーマに沿って、講師の派遣や研修を組み立てるオーダーメイド型で行っています。

令和2年度は、酒田市美術館と丸亀市猪熊弦一郎現代美術館、塩竈市杉村惇美術館で、4回のゼミを開催しました。その中から、酒田市と丸亀市(第3回)の研修内容をご紹介します。

酒田市では、研修会参加者の希望が多かった「コレクションの活用/クラウドファンディング(資金調達)」をテーマとしました。新型コロナウイルスの感染症拡大による緊急事態宣言下では作品輸送が困難になったことがあり、コレクションの活用はそれぞれの館でも課題となりました。そこで、山下弘子氏には、坂本善三美術館で自館の収蔵品を活かしながら、地域の店舗や人々を巻き込んで開催している展覧会を中心にレクチャーをお願いしました。

もう一方のテーマでは、クラウドファンディングを使った文化財修復を行っている宮本晶朗氏と、山形県と県内金融機関、新聞社が連携して行っているクラウドファンディングのプラットフォーム「山形サポート」について奥山弥寿之氏にレクチャーをしていただきました。レクチャー後は講師を囲んで資金調達について各館の取り組みや情報共有を行う場になりました。

丸亀市の研修会のテーマは「事業の価値を引き出す評価の方法と実践」。講師に中村美亜氏と大澤寅雄氏を招き、まず評価の基礎的な部分のレクチャーを受けた後、学芸職、総務職、自治体職員、立場にかかわらず一丸となって文化事業の評価について考えたいとの思いから、現在実施している事業をモデルケースにしたワークショップを行いました。ワークシートを使って、事業にまつわる目的や目標、ステークホルダーを改めて整理し、次年度どのように実施していくかを検討。さまざまな立場の人が集まって議論することで柔軟で創意工夫にあふれた意見が交わされました。研修の開催は年度末の3月29日だったこともあり、次年度に向けて事業を振り返る機会となりました。

令和4・5年度「美術館出前(オーダーメイド)型ゼミ」の参加者募集は10月末頃に行う予定です。ぜひ参加をご検討ください。



丸亀市(第3回)でのワークショップの様子

▼— 今月の情報

アーツセンター、アーツクルーから寄せられた情報を毎月掲載します

地域通信

●地域通信欄掲載情報について

新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントが中止となる場合や、開催内容・日程等が一部変更となる場合がございます。最新の情報は主催者の発表情報をご確認ください。

●データの見方

情報は地域ブロック別に、開催地の北から順に掲載してあります。●で表示してあるのは開催地です。📍マークが付いている事業は地域創造の助成事業です。ラインの下は、事業運営主体、住所、電話番号、担当者名の順に記載してあります。色帯部分が事業名で、以下、内容を紹介しています。

●地域ブロック

[北海道・東北] 北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
[関東] 茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川
[北陸・中部] 新潟、富山、石川、福井、山梨、長野、岐阜、静岡、愛知
[近畿] 三重、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山
[中国・四国] 鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知
[九州・沖縄] 福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

●情報提供先

ファックス、電話、e-mailでお願いします。
Fax. 03-5573-4060 Tel. 03-5573-4183
letter@jafra.or.jp
地域創造情報担当 藤原・梅村

●2021年7月情報締切

5月31日(月)

●2021年7月掲載対象情報

2021年7月～9月に開催もしくは募集されるもの

関東

●横浜市

横浜みなとみらいホール
(横浜市芸術文化振興財団)
〒220-0012 横浜市西区みなとみらい2-3-6 (休館中)
Tel. 045-682-2020 菊地健一
<https://mmh.yafjp.org/mmh/index.php>

こどもの日コンサート2021

GW恒例の子ども向けコンサート。今年は、大規模改修により休館中の横浜みなとみらいホールから神奈川県立青少年センター紅葉坂ホールに会場を移して開催する。神奈川フィルハーモニー管弦楽団と中学生ソリスト、赤い靴ジュニアコーラス、横浜少年少女合唱団が出演予定。初の試みとして、公募で集まった中学生がプロデューサーとなり、広報活動などの事前準備から当日の会場運営などのコンサート制作に挑戦する。

[日程] 5月5日

[会場] 神奈川県立青少年センター

北陸・中部

●新潟市

新潟市芸術文化振興財団
〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-2
Tel. 025-224-7000 今尾博之
<https://www.ryutopia.or.jp/>

第1回 新潟劇王

長久手市で2003年から開催されてきた、審査員の投票による短編演劇コンテスト「劇王」の新潟版。2015～19年に市内にある新潟古町えんとつシアターで開催されていた「えんとつ王決定戦」の規模を拡大し、会場をりゅうとぴあに移して再始動する。今回は、新潟で活動する劇団を中心に9団体が参加するほか、関連イベントとして、審査員の鹿目由紀による演劇ワークショップを開催。今後も継続し、地域の演劇界の活性化を目指す。

[日程] 5月4日、5日

[会場] りゅうとぴあ 新潟市民芸術文化会館

●静岡市

静岡県立美術館
〒422-8002 静岡市駿河区谷田53-2
Tel. 054-263-5755 川谷承子
<http://spmoe.shizuoka.shizuoka.jp/>

STORIES ストーリーズ

作品について学芸員(わたしたち)が知っていること

開館35周年を迎える静岡県立美術館のコレクションを中心に、学芸員が知っている、作品にまつわるストーリーを語る展覧会。収蔵をきっかけに学芸員として作品と直接関わる中で発見したことや、調査や研究によって明らかにできたこと、一作品の背景にある人と人との出会いと交遊、作品がどのような経過をたどってきたのか、作品に込められた作者の想いを紹介する。

[日程] 4月6日～5月16日

[会場] 静岡県立美術館

近畿

●兵庫県伊丹市

いたみ・文化スポーツ財団
〒664-0895 伊丹市宮ノ前1-3-30
Tel. 072-780-2110 孫由美
<http://aiphonic.jp>

開館30周年記念公演

aiphonic地球音楽プログラム
「4つの国の音楽 イタリア×中国×ペルー×ブルキナファソ」

「世界の民族音楽」をコンセプトに掲げてきた伊丹アイフォニックホール。開館30周年記念公演となる今回は、イタリア、中国、ペルー、ブルキナファソの4カ国の音楽が集結。日本を拠点に活動している演奏家4組を迎え、各国の伝統音楽や各出演者によるコラボ演奏をお届けする。4組合同で演奏する曲は公募で選ばれ、出演者が使用する民族

楽器用に編曲し、上演する。

[日程] 6月5日

[会場] 伊丹アイフォニックホール

九州・沖縄

●北九州市

北九州市芸術文化振興財団
〒805-0062 北九州市八幡東区平野1-1-1
Tel. 093-663-6661 野林紗恵
<https://www.hibiki-hall.jp/>

東アジア文化都市北九州

2020▶21 連携事業

「JAZZと二胡でつなぐ東アジア」

日中韓で、東アジアの多様な文化の国際発信力強化を図る事業「東アジア文化都市」。コロナによる会期延長に伴い、北九州市が2020年に引き続き日本の開催都市となった。本公演は連携事業のひとつで、戦前に欧米文化が盛んだった上海から、石炭航路を通じて北九州に伝わった「ジャズ」がテーマ。上海出身の二胡奏者ウェイウェイ・ウーと、北九州市出身のドラマー・鎌倉規匠らの共演で、ジャズの名曲を演奏する。

[日程] 5月30日

[会場] 北九州市立響ホール

Book

クラブ・シュバリエ結成20周年記念『文化芸術の力で危機を乗り越える～地域の公共劇場明日に向かって～』

埼玉・滋賀・新潟・兵庫の劇場現場で活躍するクラブ・シュバリエメンバーが月刊『地方財務』に連載されたコロナ禍において芸術文化や舞台芸術の社会に果たす役割とその必要性について論じた記事をまとめた本を出版。入手希望の方は、製本実費と送料負担(計800円)で入手可能。

[申し込み先] クラブ・シュバリエ事務局 石田義明

diagram8620@gmail.com

▼— 今月のレポート

財団の支援事業や地域の創造活動に参考になる催しを取り上げてレポートします

愛知県春日井市

春日井市民会館 演劇×自分史 カスガイ創造プロジェクト第3弾 『春よ恋』



上：残念ながら公演中止となった『春よ恋』。リハーサル全編が公文協シアターアーカイブスで配信された／下：公演に向けた稽古の様子(20年1月)

● 演劇×自分史 カスガイ創造プロジェクト第3弾『春よ恋』

【作・演出】有門正太郎

【アシスタント】石黒圭一郎、坪尾光起、(振付) 杉山絵理、服部哲郎

2019年9月12日～10月31日 参加者募集
11月15日～2020年2月27日 21回のワークショップ、稽古(うち1回は写真家・浅田政志によるチラシ撮影)

2020年2月27日 29日、3月1日に開催予定だった公演が4月4日、5日に延期

3月31日 公演を2021年2月20日、21日に再延期

11月 公文協シアターアーカイブスの公募に財団が応募、採択される

11月28日、29日 2日に分かれ集まった参加者に有門が再開困難な現状を説明

2021年1月 有門と参加者が個別面談。ドキュメンタリーの映像収録

2月4日 公演中止を発表

3月 『春よ恋』を含む財団主催4公演の動画配信が公文協シアターアーカイブスで順次開始

3月26日 『春よ恋』ドキュメントが同アーカイブスで配信開始(映像作品『春よ恋』は5月1日～31日に再配信)

*全国公立文化施設協会(公文協)が文化庁収益力強化事業の委託を受け、令和2年度に開設したポータルサイト。公立の劇場・ホールで実施される公演等の動画配信を行い、コロナ禍で鑑賞機会が減少している舞台芸術の振興に寄与することを目的とする。 <https://zenkoubuntheatre.jp/>

新型コロナウイルス感染症は、公立文化施設が企画した市民参加事業も翻弄している。制作に関わる人数が多く、感染リスクが高いシニア層も参加する市民劇でも公演や発表会の中止・延期が相次いだ。愛知県春日井市の「演劇×自分史 カスガイ創造プロジェクト」は、第3弾公演である『春よ恋』が2度の延期を経て中止となり、映像での発表に切り替えた。

演出家・俳優の有門正太郎が携わる本プロジェクトは、参加者の断片的な体験や記憶を繋ぎ合わせ、舞台に仕立てるのが特徴だ。『春よ恋』は参加者への聞き取りに加え、「恋しい人に手紙を書く」設定で引き出したエピソードを元に構成されている。映像版(84分)を見ると、郵便配達人と手紙を書く少女(2人の関係は最後に明かされる)を物語の核に、親子や恋人、師弟の“出会いと別れ”が展開し、思い出の音楽やダンスも効果的に使われている。高齢の女性が育ててくれた祖父との永別を訥々と語る場面はじんと来た。ドキュメントとも虚構とも思える曖昧さが、むしろ共感を引き寄せているように感じた。

3月13日に同市を訪れ、プロジェクトの経緯を主催する(公財)かすがい市民文化財団と有門に聞いた。財団の広報担当、山川愛さんは「春日井市は1999年、自分史に関する施設(日本自分史センター)を自治体として初めて開設し、作品収集や書き方講座に力を入れてきた。演劇事業は経験がなく、突破口として地域創造のリージョナルシアター事業に応募し、2016年に派遣講師としてやって来たのが有門さんだった」と説明する。北九州市を拠点に活動する有門はリサーチするうち地元で盛んな自分史に着目し、関係者を取材。「自分の過去や封じ込めた感情を表現する自分史は演劇と親和性がある」と考え、翌年から財団と共にプロジェクトを始めた。

初年度は公募による9人の参加者と8回のワークショップを行い、市内各所にまつわるエピソードを集めた第1弾作品『この場所、自分史』を2018年3月に上演した。翌年は参加人

数、ワークショップの回数ともに約2倍に増加。2019年2月の第2弾公演『旅旅(ふたたび)』はチケットが完売となり、大きな反響を呼んだ。

有門は「ワークショップは多くの時間を参加者の人生体験の聞き取りに充てる。最初は黙っていた人も周囲に感化されて話し始め、異世代間交流も活発になる。時間をかけ記憶を呼び戻すと、演劇の種子になるようなエピソードが次々と出てくる。互いの話を聞きあうことで共感が育まれ、舞台を作る時も一体感が生まれやすいようだ。市民劇の新たな手法として手応えを感じた」と語る。

過去最多の25人が参加した第3弾『春よ恋』は、より大きな会場の春日井市民会館(1,022席)で昨年2月29日、3月1日に公演を予定していた。だが、新型コロナウイルス感染症の拡大により、本番2日前に1カ月後に延期され、さらに約1年後へ再延期に。練習再開を目指した時期もあったが、2度目の緊急事態宣言を受け今年2月に中止が決まった。

状況が二転三転する中、有門と担当者は実演でない発表方法も模索した。「打ち込んできた参加者の気持ちを昇華しなければと感じた」と財団で自分史を担当する北澤圭さんは話す。多くの人が自宅で鑑賞できる映像制作案が浮上し、公募中だった「公文協シアターアーカイブス」(*)に応募して採択された。最初の延期が決まった日に撮影したりリハーサルの映像を元に、映像作品を制作し、今年3月に公開と配信に漕ぎつけた。

参加者のコロナ禍のエピソードや、コロナ禍を経て感じた『春よ恋』への思いを聞こうと、有門と参加者の個別面談も行われた。その時の肉声や稽古風景を盛り込んだドキュメント(29分)も制作し、3月末に同アーカイブスで公開した。「舞台に立ち、観客の反応を体感して初めて芝居は完結する。その醍醐味を参加者に味わってもらえず非常に残念だが、映像の形にせよ世に出すことができて良かった」と有門。上演こそならなかったが、地元の市民劇に“レガシー”は残せたと言えるのではないかと。

(ジャーナリスト・永田晶子)